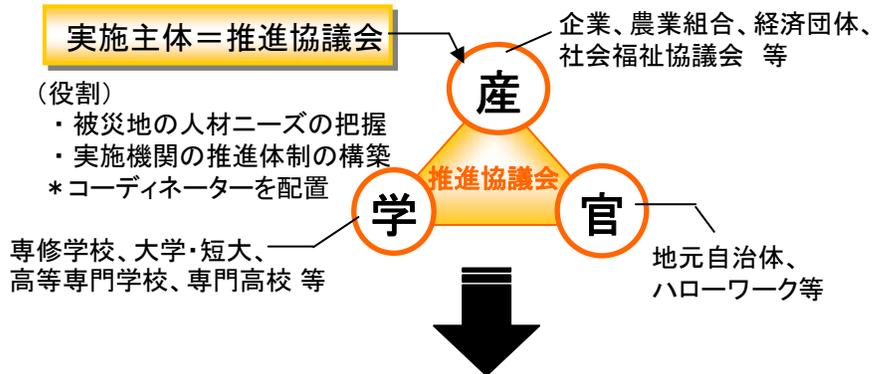


東日本大震災からの復旧・復興を担う専門人材育成支援事業

平成23年度第3次補正予算額
503百万円
(平成24年度予定額450百万円)

事業趣旨 震災により大きく変化した被災地の人材ニーズに対応し、復旧・復興の即戦力となる専門人材の育成及び地元への定着を図るための推進体制を整備し、専門人材を育成する取組を支援。



【短期的課題】

○ 震災の影響による人材需給のミスマッチ

【中長期的課題】

○ 被災地の人材育成による本格雇用の創出につなげ、復興を強力に推進していくため、震災による人材ニーズの大きな変化に的確に対応した体制整備が緊急かつ重要課題

新産業創出や地元産業の復興に必要な職業能力の向上、被災により失業した者の学び直しなどにより、被災地の雇用の実情を踏まえた専門人材を育成

1. 産業界の高度化等において必要な専門人材育成のための人材育成コース試行導入等

分野 ①自動車組み込み系 ②家電組み込み系 ③医療情報事務
④クラウド等IT ⑤放射線工学 ⑥再生可能エネルギー
⑦食・農業 ⑧スマートグリッド ⑨観光 ⑩その他

【短期人材育成コースの試行導入】

● 産業界の高度化や医療現場の専門人材に必要な知識・技術の向上を図るため、被災地以外の学校・産業界からの支援を受けて、新たなカリキュラムを導入・カスタマイズし、複数校で試行導入。
(自動車組み込み系、医療情報事務等)

【中長期的な人材育成コースの開発・実証】

● 被災地でニーズが高い分野において、産学官の連携により、産業界の高度化などに資する人材育成コースの開発・実証を支援。
(食・農業、再生可能エネルギー、放射線工学等)



スマートハウスと電気自動車

2. 被災地においてニーズが高く供給が不足する分野の教育支援

分野 ①介護 ②その他(医療事務、電気・土木・建築等)

● 介護等に必要の人材育成を集中して行うため、被災地以外からの教員派遣や実習等の支援



3. 専修学校等の就職支援体制の充実強化

被災地(岩手県、福島県、宮城県)の就職支援を行うため、以下の取組を実施。

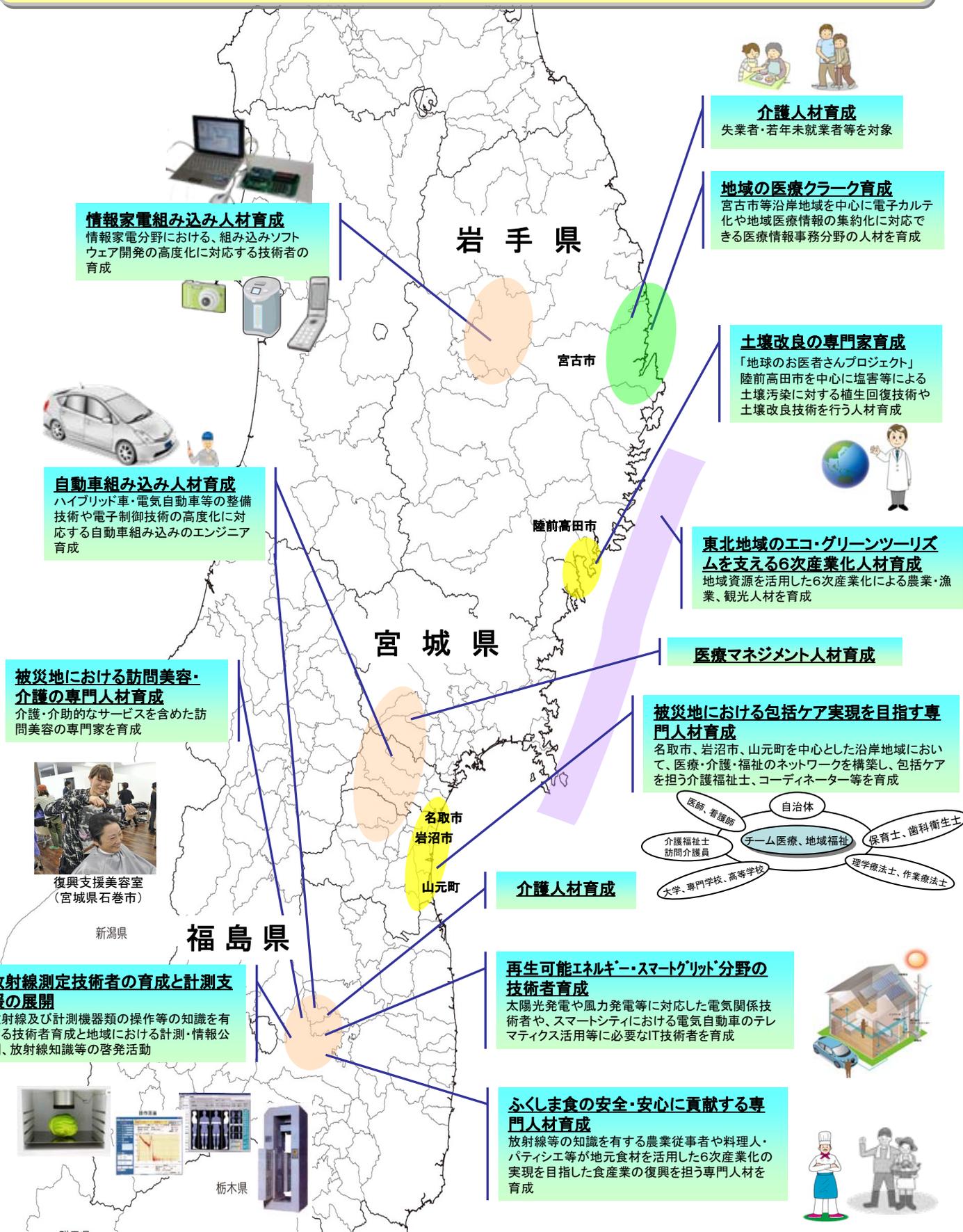
① 合同就職セミナーの開催 ② 就職支援コーディネーターの配置

【参考:提言等】

「東日本大震災からの復興の基本方針」(23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定)
5復興施策(2)地域における暮らし再生④復興を支える人材の育成 他

全国の教育機関、産業界等の力を結集して被災地に復興を担う専門人材を育成 ～東日本大震災からの復旧・復興を担う専門人材育成支援事業～

震災により大きく変化した被災地の人材ニーズに対応し、復旧・復興の即戦力となる専門人材の育成及び地元への定着を図るための推進体制を整備し、被災地の専修学校等を中心に、全国の地域の学校・企業・関係団体の協力を得ながら専門人材を育成する取組を支援。



情報家電組み込み人材育成
情報家電分野における、組み込みソフトウェア開発の高度化に対応する技術者の育成

介護人材育成
失業者・若年未就業者等を対象

地域の医療クレーク育成
宮古市等沿岸地域を中心に電子カルテ化や地域医療情報の集約化に対応できる医療情報事務分野の人材を育成

土壌改良の専門家育成
「地球のお医者さんプロジェクト」陸前高田市を中心に塩害等による土壌汚染に対する植生回復技術や土壌改良技術を行う人材育成

東北地域のエコ・グリーンツーリズムを支える6次産業化人材育成
地域資源を活用した6次産業化による農業・漁業、観光人材を育成

医療マネジメント人材育成

被災地における包括ケア実現を目指す専門人材育成
名取市、岩沼市、山元町を中心とした沿岸地域において、医療・介護・福祉のネットワークを構築し、包括ケアを担う介護福祉士、コーディネーター等を育成

介護人材育成

再生可能エネルギー・スマートグリッド分野の技術者育成
太陽光発電や風力発電等に対応した電気関係技術者や、スマートシティにおける電気自動車のテレマティクス活用等に必要IT技術者を育成

ふくしま食の安全・安心に貢献する専門人材育成
放射線等の知識を有する農業従事者や料理人・パティシエ等が地元食材を活用した6次産業化の実現を目指した食産業の復興を担う専門人材を育成

被災地における訪問美容・介護の専門人材育成
介護・介助的なサービスを含めた訪問美容の専門家を育成



復興支援美容室 (宮城県石巻市)

放射線測定技術者の育成と計測支援の展開
放射線及び計測機器類の操作等の知識を有する技術者育成と地域における計測・情報公開、放射線知識等の啓発活動



栃木県

群馬県

新潟県

福島県

宮城県

岩手県